



経営品質向上めざし 「A P O 視察団が県内を訪問」

6月22日～24日、A P O (アジア生産性機構) に加盟するアジア13カ国の研修生17名による視察団が県内を訪問した。

A P O はアジア太平洋地域の経済発展を目的に日本の提唱により設立した国際機関。現在、20の国と地域が加盟しており、工業・農業・サービス業の発展に不可欠な人材育成を目的に事業を行っている。加盟国は近年、急速な経済発展を遂げており、経営品質の向上は大きな課題。今回の視察では地方の自治体や企業の

取り組みから、地域に根差した経営品質向上活動を学ぶことが目的。

22日に東京から来津した視察団はアスト津で、三重県経営品質協議会・事業部長の下小蘭重人さんから良質な経営ができる人材を育成する同協議会が実施して

いる様々なセミナーや三重県経営品質賞など具体的な取り組みを聞いた。写真。

翌日・翌々日には日本経営品質賞受賞の方協製薬㈱、多気町など各種経営品質賞受賞の県内企業を訪問。先進的な実践例を自らの目で学んでいた。